

新年を迎え、身近なことから地球に良いこと、始めてみよう!!

私たち人間が安定的に生活をするためには、生きるための食事、身にまとう衣服、安全に過ごすための家の確保が必要です。世界中ではそういった衣食住の確保が困難な国が多くあります。今年は、持続可能な社会の実現に向けて、身近で取り組むことができることを考えてみませんか。

エシカル消費について考えよう!

エシカル消費は「倫理的消費」と訳されるとおり、「地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動」のことです。

皆さんは日々、商品を選ぶ時、必ず何かしらの選択をしています。その選択の時、「エシカル」を意識してみてはいかがでしょうか。

- **人・社会への配慮** フェアトレード認証商品・寄附につながる商品を選ぶ など
- **地域への配慮** 地元の産品を買う、被災地の商品を選ぶことで、被災地を応援する など
- **環境への配慮** エコ商品やリサイクル製品を選ぶ、ゴミの分別を徹底する など



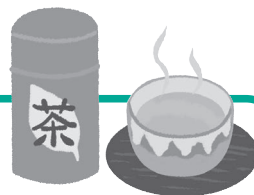
食品ロス削減に取り組もう!

野生の生き物は、必要以上の食事はしないとされています。人間はどうでしょうか。冷蔵庫や物置に、賞味期限が切れてしまった食品、使い切れなかった野菜などはありませんか。定期的にストックを確認し、「もったいない」がないように心がけましょう。

食べきれずに捨てられてしまう食品「食品ロス」は国民1人あたり毎日おにぎり1個分発生しているといわれています。年が明けて、新年会など、外食の機会が増えますが、必要な分だけ注文する、食事に集中する時間を設けるなど食べ残しが発生しないように心がけましょう。きれいに食べきったお皿を見ると、きっとお店も嬉しいのではないのでしょうか。



エシカル消費講座・ワークショップ ～お茶に学ぶエシカル消費～を開催します!



茶畑の保全活動を通して、食品ロスの問題や地域の課題解決に取り組まれている株式会社 Tea.M 代表取締役の吉田真澄さんを講師としてお迎えします。地域の大切なお茶を守る活動が、いかに人と社会のつながりを育み、エシカルを実現しているのか、皆さんも一緒に考えてみませんか。

茶葉の出がらしを使ったアレンジレシピや書道などのワークショップも行いますので、ぜひご参加ください。(ワークショップの内容は変更する場合があります。)

日時 1月27日(月) 午後1時30分から3時30分まで

募集
30名程度(先着順)

場所 市役所4階 大会議室

講師 株式会社 Tea.M 代表取締役 吉田真澄さん
(NPO 法人 二と八 代表/食学アドバイザー)



◀市ホームページは
こちら

※要申込、参加費無料。詳細については、市民環境課までお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。